

2022年度 活水女子大学 後期公開講座(東山手キャンパス)

講座番号	タイトル	講師	日時	場所	対象	定員	概要	申込締切日
1	合唱コンクールに向けた指導法	音楽学部教授 吉田 峰明	10/1(土) 10:00~11:30	5号館 542教室	一般	30名	小学校・中学校における合唱コンクール(校外)で音楽クオリティを高めるとともに成績も上げるにはどのようなポイントで指導するとうまくいかを、講師の作品を通して学びましょう。テキストとして次をご準備ください。「少女少女のための合唱組曲わたしが呼吸するとき」(音楽之友社)	9/26(月)
2	フルートアンサンブルを楽しもう!	音楽学部教授 草場 紀久子	10/15(土) 14:00~17:00 10/16(日) 10:00~14:00 ※2日間の受講、昼食休憩あり	5号館 541教室、542教室 本館 大チャペル	一般	12名	フルートアンサンブル(応募者と相談して選曲します)数曲を練習、合わせをして、最後に発表会をいたします。ピッコロからコントラバスフルートまでの編成に合った全体合奏の曲や、2重奏~4重奏など、個々がやってみたかったアンサンブル曲にトライしませんか?仲間と共に、または仲間を求めて(!?)参加してください。	10/7(金)
3	パイプオルガンを弾いてみませんか?	音楽学部講師 龍田 優美子	11/9(水) 3日間とも 12/7(水) 15:00~16:00 1/11(水) ※1日だけの受講も可	本館 大チャペル	一般	30名	本講座では3回シリーズにわたり、初心者から鍵盤楽器経験者まで様々なレベルの人がパイプオルガンという楽器について知り、触れる機会を与えるものです。第1回目ではパイプオルガンの歴史、音の鳴る仕組みに加え、様々な音色を楽しんでもらえるようデモンストレーションします。後半は実際にオルガンに触れてもらい、講師が演奏アドバイスをします。第2回目では実際のオルガンレパートリーに取り組み、グルーブレッスンを行います。第3回目では讃美歌の演奏方法について同様に取り組みます。(どんなレベルの方でも歓迎します、実際に弾きたい曲がある場合は楽譜をもってきてください。無い場合はこちらで簡単に演奏できる曲を準備します)	11/2(水) 11/30(水) 12/26(月)
4	行動経済学(入門): 人の心理に働きかける実生活のヒント	国際文化学部教授 細海 真二	11/12(土) 13:30~15:00	2号館 245教室	一般	30名	人は現状を変えることに無意識の抵抗をもつといわれます。金銭的報酬を使わずに、簡単な仕掛けで行動の変化を促す新たな科学領域が行動経済学です。仕事や家庭などさまざまな生活シーンに実践可能なこの理論を身近な事例を交えながら分かりやすく解説します。一方通行の講義形式ではなく、皆さんと一緒に考えていきたいと思います。	11/4(金)
5	村上春樹『パースデイ・ガール』を読む	国際文化学部准教授 古家 敏亮	11/12(土) 14:00~15:30	本館 036教室	一般	30名	20歳の誕生日という、一生に一度しかない特別な日、「彼女」の身に不思議な出来事が起こります。アルバイト先のオーナーから誕生日のプレゼントとして「願いごとをかえてあげよう、ただし1つだけ」と提案されます。さあ、「彼女」はいったいどんな願いごとをしたのでしょうか?その答えをみなさんと一緒に見つけていきたいと思います。ところで、みなさんならどんな願いごとをなさいますか?アートブック『パースデイ・ガール』(新潮社)、翻訳短編集『パースデイ・ストーリーズ』(中央公論新社)、短編集『めくらやなぎと眠る女』(新潮社)のテキストを用いて講座を進めていきます。」	11/4(金)
6	子どもの未来を考える: 「こども家庭庁」が来年新設されたら何が変わるのでしょうか?	健康生活学部准教授 余公 裕次	11/12(土) 10:30~12:00	4号館 414教室	一般	30名	2023年4月1日、内閣府の外局として「こども家庭庁」が創設されることになりました。さて、「こども家庭庁」とはどのような組織なのでしょうか。我が国の子育ての在り方は何か変わるのでしょうか。この講座では「こども家庭庁」や長崎の保育などのホットな話題を基に、これからの幼児教育・保育の在り方を皆さんと一緒に考えたいと思います。	11/4(金)
7	思春期子育て講座: 思春期の子どもと心と体の理解と関わり方	健康生活学部講師 田中 生弥子	12/17(土) 10:30~12:00	1号館 144教室	主に保護者・教職員	30名	大人は誰でも思春期の頃があったにもかかわらず、大人になると、その頃の気持ちを忘れてしまいます。「最近、子どもの気持ちがよくわからない」「子どもがいうことをきかない」「難しい年頃の子どもとの関わり方を知っておきたい」など思春期の子どもの成長・発達に関心のある方を対象に、子どもの心と体の理解と上手な関わり方を一緒に考えてみませんか。	12/9(金)
8	教職員対象の子どもの自殺予防ゲートキーパー研修: 子どもの自傷行為と自殺予防の理解と対応	健康生活学部講師 田中 生弥子	12/17(土) 13:30~15:00	1号館 144教室	小・中・高等学校教職員等	30名	近年、日本の若者の自殺対策は喫緊の課題となっており、特にコロナ禍を背景として、悲しいことに子どもの自殺が増加しています。本講座では子どもの自傷・自殺予防の基本的な理解とロールプレイを通じて、自殺に傾きかけた子どもへの教職員の適切な対応を身に付け、かけがえのない子どものいのちを一緒に守っていきましょう。	12/9(金)
9	体力年齢、測ってみませんか?	健康生活学部准教授 阿南 祐也 健康運動指導士 近藤 美紀	1/17(火) 10:30~12:00	体育館	主に60歳以上	20名	5種目の体力測定(握力、開眼片足立ち、椅子立ち座り、8の字歩行、豆運び)を実施し、体力年齢を算出します。ご自身ではまだまだ健康だと思っても筋力などは低下していることがあります。定期的に運動を続けている方も、コロナ禍で活動量が減っている方も、この機会にご自身の体力年齢をチェックしましょう!体力測定後には、体力アップのポイントや自宅のできる筋力トレーニングなどを紹介します。	1/10(火)
10	小学校教員のための集中英語発音セミナー	国際文化学部教授 西原 真弓	2/25(土) 13:00~16:00 (60分×3コマ)	4号館 402教室	小学校教員のみ	30名	小学校の教員対象の英語発音クリニック研修。自分の発音に自信がないけれど、どうやって発音の練習をしたらよいかわからないという先生方のための発音講座です。英語らしいリズムやイントネーションのコツを教えます。	2/17(金)
11	免疫力の高め方、上手なストレス対処法	健康生活学部教授 永田 耕司	※オンデマンド形式 (2023年3月31日まで)		一般		コロナが現在、第7波がきている。コロナウィルスはRNAウィルスであるため、変異を繰り返す。変異しやすいウィルスには、ワクチンの効果は限定的になる。よって、ワクチン接種だけでなく、変異したどのコロナウィルスにも対抗できる、自らの自然免疫力を上げておくことが大切である。その自然免疫力の上がる食習慣などの生活習慣やコロナ禍のストレスの対処法について解説する。	